



田中 泯 オドリ

～ 一遍上人と歴史的な古層 ～

日時 2018年 4月 27日(金) 17:00
約1時間

会場 ほうごんじ 宝蔵寺 チャージ 入場無料

田中 泯による道後での「場踊り」シリーズの初日は、「踊り念仏」で衆生を救った一遍上人ゆかりの宝蔵寺を舞台に、道後の地に積層する歴史的な古層を探ります。凛とはりつめた空気の中で田中の肢体が踊り出し道後の地層と交錯します。どうぞお楽しみ下さい。

田中 泯 Min Tanaka

ダンサー。74年独自の活動を開始。
「ハイパーダンス」と称した新たなスタイルを発展。
78年ルーブル美術館において海外デビュー。
80年代、旧産園で前衛パフォーマンスを多数決行。国際的に高い評価を獲得。
85年山村へ移り住み、農業を礎とした舞踊活動を現在も継続中。
02年に映画初出演。以後映像界でも国内外で活動中。
著書『僕はずっと裸だった』(工作舎)、『意身伝心』(松岡正剛との共著、春秋社)、
写真集『光合成—MIN by KEIICHI TAHARA』(スーパーラボ)。
www.min-tanaka.com

～ コエからモジへ ～

日時 2018年 4月 29日(日) 16:00
約1時間

会場 道後公園 チャージ 入場無料
(子規記念博物館南側遊歩道)

「場踊り」シリーズ二日目は、正岡子規へのオマージュです。最初は声として、ついで文字を介して自己を表現するコトバが身体の中を流れていく様子を、繊細で真摯な踊りに託します。堀端の樹々の下で、水面に差し込む日の光のなか、ことばと身体が紡ぎ出す時間をどうぞお楽しみ下さい。



主催 | 道後オンセナート実行委員会
共催 | 道後温泉旅館協同組合 / 道後商店街振興組合 / 松山市
お問合せ | 〒790-0842 愛媛県松山市道後湯之町 5-6
(松山市産業経済部道後温泉事務所内)
TEL089-921-6464 FAX089-934-3415
MAIL dogoosenart@city.matsuyama.ehime.jp
WEB www.dogoosenart.com